

日本KFCホールディングス株式会社
2022年3月期 決算説明会

2022年5月12日（木）

（東証スタンダード 証券コード 9873）



- 
- 1. 2021年度決算と2022年度業績見通しの概要**
 - 2. 2021年度決算実績**

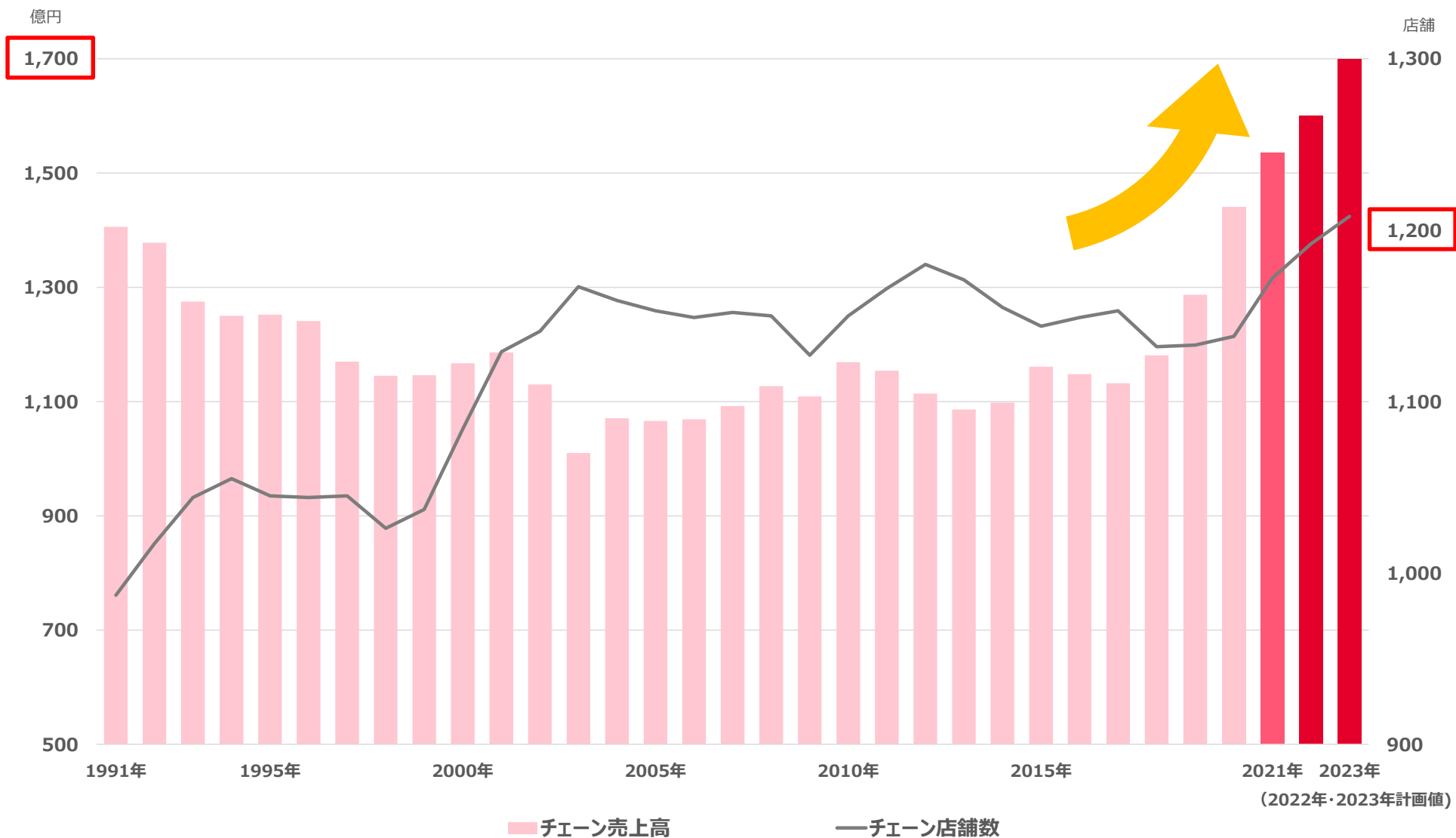


1. 2021年度決算と2022年度業績見通しの概要

2021年度 実績ハイライト



KFCチェーン売上高／店舗数（1991年-2023年）



2021年度 実績	
チェーン売上高	1,535億円
チェーン店舗数	1,172店舗

中期経営計画 2023年度 目標	
チェーン売上高	1,700億円
チェーン店舗数	1,208店舗

KFCをエブリデイブランドへ

KFCファンを増やし、更なる日常化につなげる

魅力的な商品・プロモーションの展開

オリジナルチキンを中心とした定番商品の磨きこみ

あらゆる場面や時間帯のニーズに合った商品・サービスの展開



チキンのスペシャリストとして、お客さまのご期待にこたえる商品・メニューの開発

KFCをエブリデイブランドへ

5月主要キャンペーンのご紹介



ケンタッキー 感謝祭!
it's finger lickin' good

お得なパック たくさん!

1000円パック

1500円パック

1 2 3 4

期間限定



Pepper Lemon
ペッパーレモンチキン

1ピース ¥270

数量限定

it's finger lickin' good



極旨 ハムカツ ファイルサンド
香るガーリックソース

数量限定 単品 ¥490

ケンタッキーなら サンドでしょ。

it's finger lickin' good



毎日 10時~16時
ケンタランチ
500円から!

it's finger lickin' good

A ベッパーマヨツイスターセット ¥550	X てりやきツイスターセット ¥550
B チキンファイルサンドセット ¥600	C 和風チキンカツサンドセット ¥600
W オリジナルチキンセット ¥700	S ランチ ¥500

KFCをエブリデイブランドへ

お客さまの利便性・快適性の向上

デリバリー対応の強化



Uber
Eats

Demaecan



	2020年度 実績	2021年度 実績	前期末比
デリバリー 実施店舗数	376	597	+221

デジタル戦略

スマートデバイスを中心としたデジタルメディアの機能強化により、お客さまの体験価値を高める



アプリとネットオーダーの連携



ピックアップ クーポン



KFCアプリ 2300万ダウンロード達成
KFCネットオーダーの進化

もっと近くに、より快適に

「近くに店舗があればもっと利用するのに…」というお客さまのニーズに応える

積極出店・改装

ミニドライブスルー



君津店（千葉）
2021年11月改装オープン

持ち帰り専門店



サミット横浜岡野店（神奈川）
2022年3月オープン

もっと近くに、より快適に

「近くに店舗があればもっと利用するのに…」というお客さまのニーズに応える

積極出店・改装



	期末店舗数	前期末比（純増）	改装店舗数
2021年度 通期計画	1,161店舗	+23	220
2021年度 通期実績	1,172店舗	+34	189

KFC事業 2022年度計画

	2022年度 計画	2021年度 実績	前年比
チェーン売上高	1,600億円	1,535億円	+4.2%
既存店 平均月商	1,166万円	1,150万円	+15万円
連結営業利益	48億円	61億円	▲13億円
店舗数	1,192店舗	1,172店舗	+20店舗
改装店舗数	185店舗	189店舗	▲4店舗
デリバリー 実施店舗数	681店舗	597店舗	+84店舗



2. 2021年度 決算実績

連結損益

単位：百万円

	2021年度 通期		2020年度 通期		増減	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比
売上高	97,520	-	89,652	-	7,867	-
売上総利益	40,909	41.9%	38,698	43.2%	2,211	▲1.2%
販売管理費	▲34,802	▲35.7%	▲32,344	▲36.1%	▲2,458	0.4%
営業利益	6,106	6.3%	6,354	7.1%	▲247	▲0.8%
営業外損益	832	0.9%	▲856	▲1.0%	1,688	1.8%
経常利益	6,939	7.1%	5,498	6.1%	1,440	1.0%
純利益	4,557	4.7%	2,805	3.1%	1,751	1.5%

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う各自治体からの感染拡大防止協力金（1,529百万円）および持分法による投資損失（▲227百万円）を営業外損益に計上しております。詳細につきましては、2022年5月12日公表の「営業外損益、特別損失及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

(2022年5月12日開示資料より)

1. 営業外収益（受取協力金）の計上について

2022年3月期第4四半期連結連結会計期間において、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う各自治体からの感染拡大防止協力金165百万円を営業外収益に計上いたしました。この結果、2022年3月期において、受取協力金1,529百万円を営業外収益に計上いたしました。

2. 営業外費用（持分法による投資損失）の計上について

2022年3月期第3四半期連結累計期間において、持分法による投資損失278百万円を計上いたしました。当社の持分法適用関連会社であるBamboo (Thailand) Holding Pte. Ltd.及び株式会社ビー・ワイ・オーにおいては、新型コロナウイルス感染症拡大により売上高の減少等の影響が生じております。

しかしながら、2022年3月期第3四半期以降、業績回復の兆候も見え始め、加えて受取協力金の計上等もあり、2022年3月期第4四半期連結会計期間において、持分法による投資利益51百万円を計上いたしました。この結果、2022年3月期において、持分法による投資損失227百万円を計上いたしました。

(持分法による投資損失の内訳)

(単位：百万円)

	出資時から 2021年3月期	2022年3月期			出資時から 2022年3月期
	累計損益	第3四半期 累計損益	当第4四半期 計上損益	2022年3月期 累計損益	累計損益
Bamboo(Thailand) Holding Pte. Ltd.	383	▲255	109	▲146	236
株式会社ビー・ワイ・ オー	▲2,805	▲22	▲57	▲80	▲2,885
合 計	▲2,421	▲278	51	▲227	▲2,648

なお、Bamboo (Thailand) Holding Pte. Ltd.は当社連結子会社であるFast Restaurant International Pte. Ltd.（投資持株会社）を通じて出資しており、四半期毎に公正価値評価を実施しております。

3. 特別損失（減損損失）の計上について

2022年3月期第3四半期連結累計期間において、減損損失161百万円を計上いたしました。2022年3月期第4四半期連結会計期間において、当社が保有する土地及び当社グループが保有する収益性の低下が見られた店舗等に係る固定資産の一部について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、減損損失243百万円を計上いたしました。この結果、2022年3月期において、減損損失404百万円を特別損失に計上いたしました。

4. 繰延税金資産の計上について

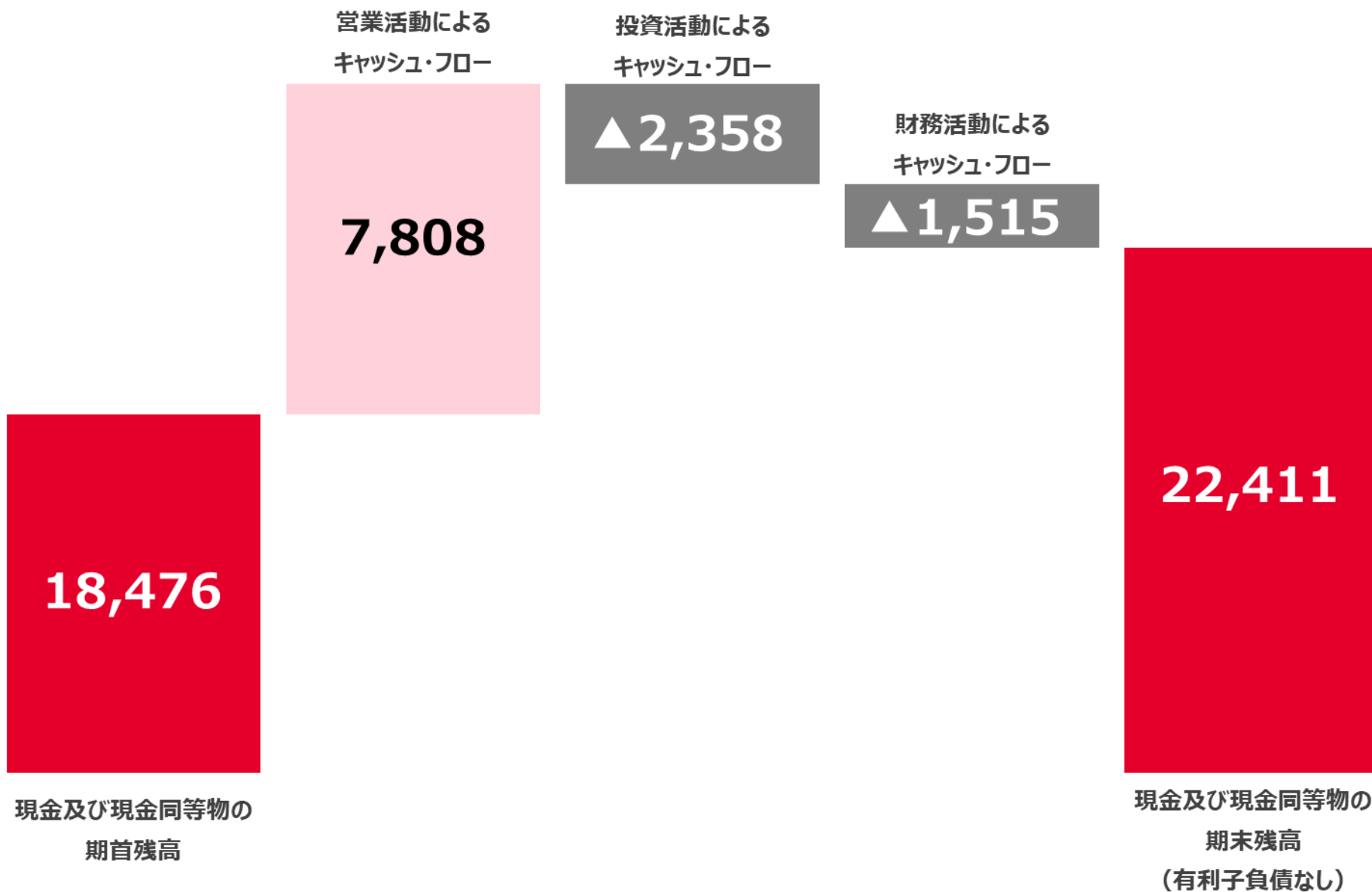
当社は、2018年3月期において、繰延税金資産の一部を取り崩しましたが、2019年3月期以降、2022年3月期までの継続的に堅調な実績及び今後の業績見通し等も踏まえ、「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」に基づき、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、2022年3月期第4四半期連結会計期間において、繰延税金資産を501百万円を追加計上し、法人税等調整額（益）を同額計上いたしました。

連結財務指標

指標	2021年度 通期	2020年度末
自己資本比率（％）	56.0	55.3
自己資本利益率（％）	18.1	12.4
総資産純利益率（％）	10.1	7.0
1株当たり純資産（円）	1,198	1,057
1株当たり当期純利益（円）	203.9	125.5
期末日株価終値（円）	2,842	2,969
時価総額（百万円）	63,479	66,377

連結キャッシュ・フロー

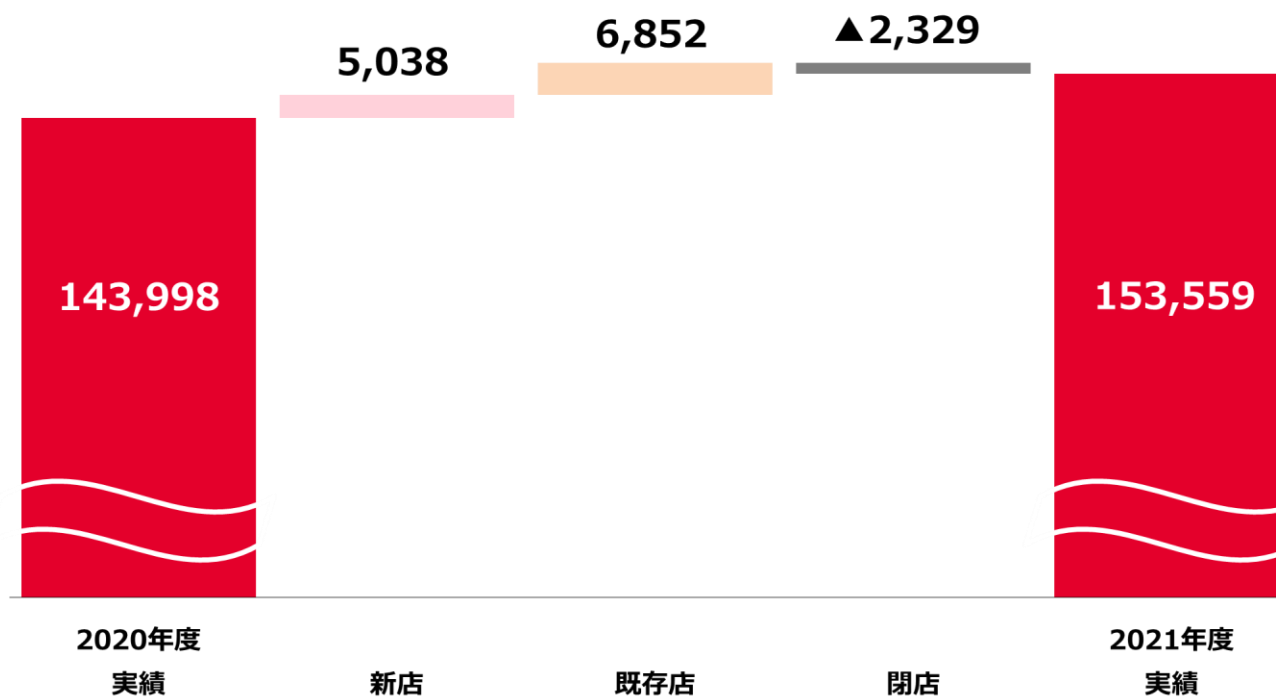
単位：百万円



KFC事業 チェーン売上高（通期）

単位：百万円

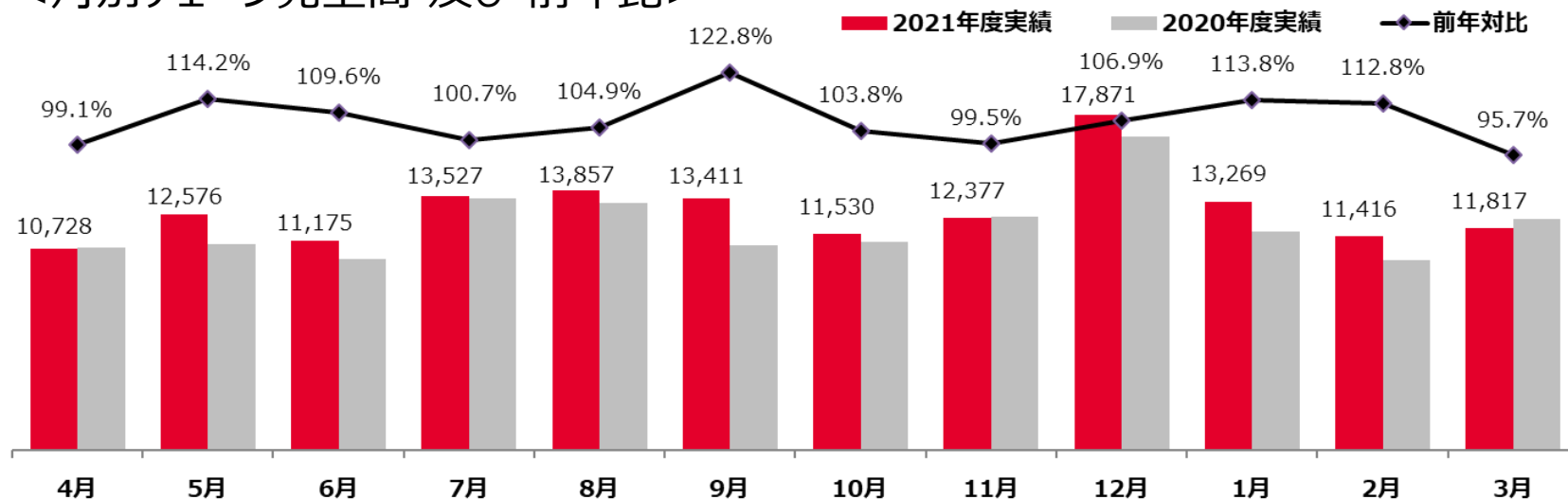
	2021年度実績	2020年度実績	増減
直営	43,141	39,400	3,740
フランチャイズ	110,418	104,598	5,820
チェーン売上高	153,559	143,998	9,561



月別チェーン売上高・既存店前年比

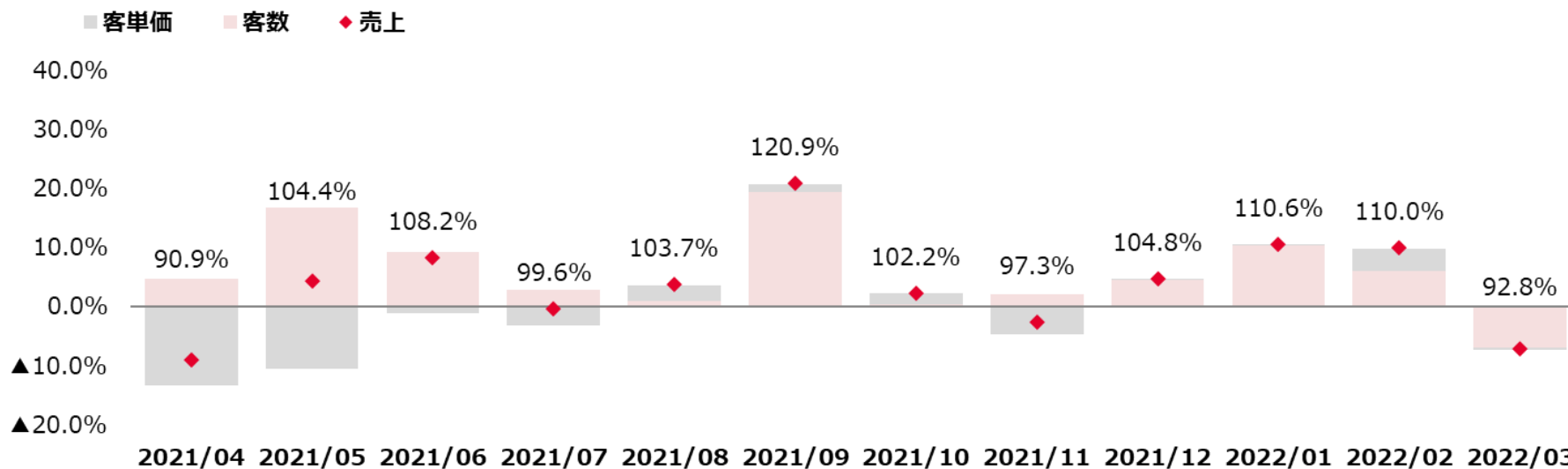
単位：百万円

<月別チェーン売上高 及び 前年比>



通期前年対比
売上高 106.6%

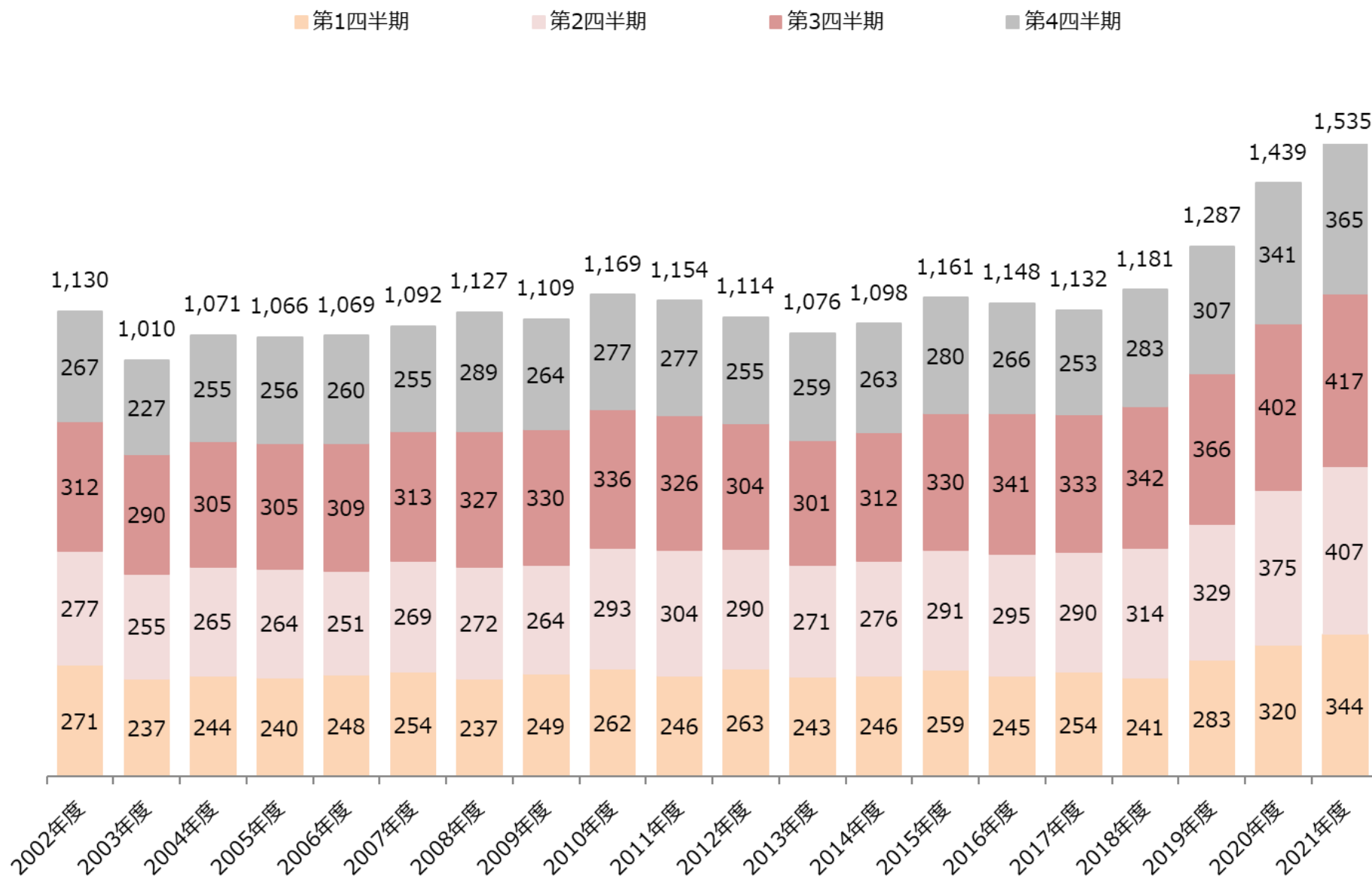
<月別既存店前年比 内訳 (客数・客単価)>



通期前年対比
売上高 103.5%
客数 105.5%
客単価 98.2%

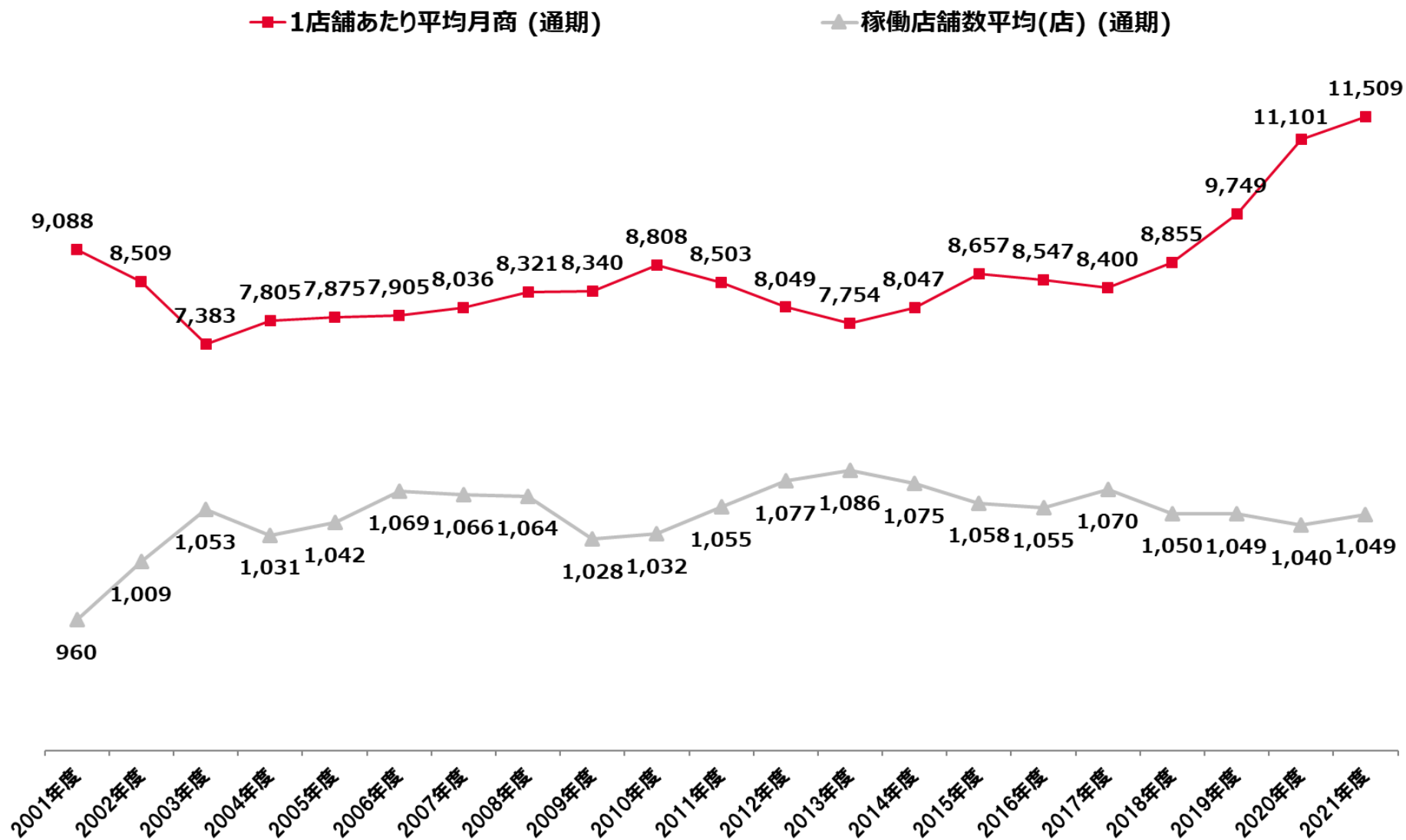
年度別チェーン売上高 長期推移

単位：億円



既存店平均売上高 長期推移

単位：千円



※稼働店舗：営業している店舗のみを指す。改装等で休業している店舗は除く。

2022年度 業績予想

単位：百万円

	2022年度 予想	2021年度 実績	増減
売上高	101,200	97,520	+3,680
営業利益	4,800	6,106	▲1,306
経常利益	4,800	6,939	▲2,139
当期純利益	2,900	4,557	▲1,657

年間配当金といたしましては、
中間配当として25円、期末配当として25円 を予定しております。

株主優待制度について

株主さま・お客さまへの感謝の意を表すため、創業50周年記念株主優待と同等レベルの株主優待を1年間延長させていただくことといたしました。

保有株式数	継続保有3年以上			継続保有3年未満		
	通常の株主優待 (年間)	50周年記念優待 (年間)	計 (年間)	通常の株主優待 (年間)	50周年記念優待 (年間)	計 (年間)
100株以上300株未満	2,000円相当 自社商品券	1,000円相当 (同)	3,000円相当 (同)	1,000円相当 自社商品券	1,000円相当 (同)	2,000円相当 (同)
300株以上500株未満	6,000円相当 自社商品券	3,000円相当 (同)	9,000円相当 (同)	3,000円相当 自社商品券	3,000円相当 (同)	6,000円相当 (同)
500株以上1,000株未満	10,000円相当 自社商品券	5,000円相当 (同)	15,000円相当 (同)	5,000円相当 自社商品券	5,000円相当 (同)	10,000円相当 (同)
1,000株以上	20,000円相当 自社商品券	10,000円相当 (同)	30,000円相当 (同)	10,000円相当 自社商品券	10,000円相当 (同)	20,000円相当 (同)

詳細につきましては、2021年11月10日公表の「創業50周年記念株主優待の実施期間延長に関するお知らせ」をご参照下さい。



本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。

本資料（業績見通しを含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。

本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は日本KFCホールディングス株式会社に帰属します。いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

